2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210012017	英会話 English Conversation	西川 裕子			1	選択	1後期

科目の概要

「英会話」は、1年生後期に開講されるスキルリテラシー・教養科目の一つです。DP5にある建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を修得しながら、DP2にあるように「社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的知識・技能を身につけた管理栄養士の育成を目指すための科目の一つでもあります。食の専門家も、将来は、多文化共生社会のなか、外国人と共同で仕事をしたり、外国人子弟と関わったりすることがあると思います。その時に慌てず日本語以外の言語でもコミュニケーションが取れるように、聞く・読む・話す・書くの4技能を通して、日常の場面でよく使われる英語表現を学びます。学修を通して、pisa型学力の3つの力を習得します。後期は、よりアウトプット（英語を使った表現活動）を重視していきます。

学修内容	到達目標
① 身近な話題を扱った会話文を理解する。 ② 身近な英語表現を学ぶ。 ③ 会話に使われている文法を理解する。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処する方法を学ぶ。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づく。	① 身近な話題を扱った会話文の内容と表現を理解できる。 ② 身近な英語表現を使うことができる。 ③ 会話に使われている文法が理解できる。 ④ 英語を利用する場面に突然に出会っても、慌てないで対処できるようになる。 ⑤ 学修を通して、自分の課題に気づき、解決に向かって動くことができるようになる。（課題解決）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。
考え抜く力	課題発見力	英語でコミュニケーションを取るのにどのような力が必要か、認識することができる。復習を通して、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 相互理解のためにできることはないか、考えることができる。
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明・発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> 時間を守ることができる。 私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。 課題の提出期限を守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

Peter Vincent、中里菜穂子、Alan Meadows著『Speaking of Nutrition（食と栄養のコミュニケーション）』南雲堂、2017年。2300円（税別）
 *Google Classroomなども適宜利用します。
 *一橋大学語学ライブラリー「https://www.rdche.hit-u.ac.jp/11/hint/en_rcmd_sites.html」なども利用します。

他科目との関連、資格との関連

「英会話」は「スキルリテラシー・教養」科目の一つで、1年前期に開講されていた「英語」で身につけた英語力を基礎に、発信力をさらに高める科目です。また、他の言語も学びたい場合には、同じく「スキルリテラシー・教養科目」として、2年前期に「中国語」、2年後期に「ハングル」があります。

学修上の助言	受講生とのルール
英語学習は黙読で終わらせず、音読、聴き取り、暗唱を行ってください。特に音読はとても大切です。大きな声で発音してみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に参加してください。 20分を超える不在（遅刻・早退・中抜け）は欠席扱いにします。 辞書（高校時代のもので良い）を持参してください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	40	①	✓	筆記試験によって、授業で扱った表現と文法事項を理解し、正確に書けるかどうかを評価します。 ＊筆記試験の中での割合 知識の獲得（英語の文法、単語、実用表現などの基礎知識）：80% 知識の活用と解決（英作文「文法的に正確な文を書くことができる。論理的な英文を構成することができる。問題に沿った解答を導き出すことができる。」）：20% ＊筆記試験としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
	小テスト	20	①	✓	小テストによって、平常の力を評価します。（テキストの内容から、文法や単語、英語表現などを出題します。）基本的には、知識の獲得状況を見ます。 ＊毎週のテストの点数の平均と、それを中心に、行い方、復習の程度なども加味します。 ＊小テストとしては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 ＊小テストの出題範囲は、一つ前の授業の最後に伝えます。 （獲得・活用）知識を獲得し、知識を使って問題に正しく解答できる。（70%） （解決）間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。（30%）	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	レポート	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	・授業中の応答・発表の数と質（正確さ、適切な声の大きさ、発音、抑揚）を評価します。 ・また、宿題、課題などにより、平常の努力を評価します。毎週のクラスルームや紙の宿題の提出状況を中心に、課題の行い方、復習の程度、知識の定着度なども加味します。Googleクラスルーム上や紙で出された課題を、期限内に提出しましょう。内容を修得できたかは、小テストおよび期末テストで確認します。 ＊発表、宿題、課題としては、pisa型学力の①②③「知識・情報等の資源を獲得する力、活用する力、ならびに、活用して解決する力」が発揮できているかどうかを評価できるものを出します。 （獲得）知識を獲得する。（40点） （活用）知識を駆使して、発表や応答、課題を行うことができる。（40点） （解決）間違えた個所と未修得の知識を認識してきちんと復習し、次回は正しく運用できるようにする。（20点）	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	主体性：積極的に応答・発表ができる。 実行力：授業の予習・復習や課題を着実にこなすことができる。課題を期限内に提出することができる。 課題発見力：英語でコミュニケーションを取るのにどのような力が必要か、認識することができる。復習をして、改善点に気づくことができる。そして、解決に向かって動くことができる。 創造力：・日本語の枠を越えて、発想の転換をすることができる。 ・相互理解のためにできることはないか、考えることができる。 発信力：聞き手を意識して、相手の目を見て、はっきりと話すことができる。 傾聴力：集中力を高めて、他者の説明や発表を聴き、他者の説明・発表から学ぶことができる。 規律性：・時間を守ることができる。 ・私語を慎むなど、授業時の基本的ルールを守ることができる。 ・課題の提出期限を守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）：筆記試験の点数が90点以上である。小テストの平均点が90点以上である。成果発表をしっかりと行い、内容も優れている。 A（優）：筆記試験の点数が80点以上である。小テストの平均点が80点以上である。成果発表をしっかりと行い、内容も優れている。	B（良）：筆記試験の点数が70点以上である。小テストの平均点が70点以上である。成果発表を行い、しっかりと形になっている。 C（可）：筆記試験の点数が60点以上である。小テストの平均点が60点以上である。成果発表を行い、形になっている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・シラバスを確認する。 ・Googleクラスルームの使い方と音声ダウンロードの仕方を学ぶ。 ・簡単な自己紹介を考える。 ・Unit 8 (レシピを理解する、まとめる)を学習する。(料理に関する動詞を確認しながら、リスニングワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(課題を行う。問題を解く。本文を読む練習をする。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・ガイダンスをきちんと理解することができる。 ・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・簡単な自己紹介をすることができる。 ・料理に関する動詞を理解することができる。	(予習) テキストを手に入れて、Unit 8を中心に、ざっと目を通しておく。 (復習) ・Googleクラスルームの使い方を復習し、音声をダウンロードする。 ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Unit 8 (レシピを理解する、まとめる)を学習する。(料理に関する動詞、命令文[レシピの解説文]を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) Unit 8の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 8分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・Unit 8についての小テストを行う。 ・Unit 9 (栄養についてアドバイスをする)を学習する。(栄養に関する単語を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 8で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) ・Unit 9の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Unit 9 (栄養についてアドバイスをする)を学習する。(助動詞を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) ・Unit 9の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 9分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・Unit 9についての小テストを行う。 ・Unit 10 (食事について話す)を学習する。(頻度を表す副詞を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 9で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) ・Unit 10の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	Unit 10 (食事について話す)を学習する。(頻度を表す副詞を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) ・Unit 10の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・オンデマンドでの実施 ・Unit 11 (食事や栄養について話す)を学習する。(比較級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・オンデマンドでの実施 ビデオにてUnit 11についての解説を聞き、課題を行って提出する。後日フィードバックを受けて復習する。(解説を聞き、読む練習をする。単語を覚える。フィードバックによって、できなかった部分を認識し、復習につなげる。) ・課題やビデオはGoogleクラスルーム上で出す。	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・クラスルームにあるオンデマンド用の課題をしっかりと行って、期限内に提出することができる。	(予習) ・Unit 11の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 10分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・Unit 10についての小テストを行う。 ・Unit 11 (食事や栄養について話す)を学習する。(比較級を確認しながら、リスニング、ワーク、ペアワークなどを行う。)	・Unit 10で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかり理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習) ・Unit 11部分の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習) ・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 11分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・Unit 11について、小テストを行う。 ・Unit 12 (栄養士としての生活)を学習する。(現在形、現在進行形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 11で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 12の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	Unit 12 (栄養士としての生活)を学習する。(現在形、現在進行形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 12の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 12分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・Unit 12について、小テストを行う。 ・Unit 13 (栄養や食事について話す)を学習する。(過去形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 12で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 13の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	Unit 13 (栄養や食事について話す)を学習する。(過去形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 13の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 13分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・Unit 13について的小テストを行う。 ・Unit 14 (食事制限のある人々に対応する)を学習する。(未来形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 13で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 14の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・小テスト(Unit 14分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・Unit 14について的小テストを行う。 ・Unit 14 (食事制限のある人々に対応する)を学習する。(進行形について確認をしながら、リスニング、ワークなどを行う。)	・Unit 14で先週学習したところの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、課題に真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・Unit 14の予習をする。音源を聞いておく。発音練習をしておく。 (復習)・授業で習ったことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・総テスト(Unit 8-14分)に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・まとめを行う。 ・Unit 8-14について的小テストを行う。 ・Unit 8-14を復習する。	・Unit 8-14で学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習や会話練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループディスカッション、発表を行う。 ・Googleクラスルームの利用	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組むことができる。 ・小テストなどで60点以上をとることができる。	(予習)・今まで学習してきた内容に目を通し、Googleクラスルームなどの問題に答える。 (復習)・授業で習ってきたことを見直して、表現と単語をしっかりと覚える。音源を聞く。 ・学期末試験に備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力